



ヤマウルシの新芽と葉痕  
(山漆)  
ウルシ科

葉の痕が赤く、新芽が帽子のように見えて、どこかおさるさんっぽく見える。丸い種子が冬でも白く残っていることが多いです。



クスサンの繭  
ヤママユガ科

編み目模様の中にさなぎの抜け殻が入っていました。この繭はとても丈夫で引っぱってもなかなか破ることは出来ません。



オオイタドリの種子  
(大痛取)  
タデ科

イタドリの名前の由来は、葉を揉んで貼り付けると、打ち身などの「痛みが取れる」と言われていることから付けられています。



イワガラミ  
ユキノシタ科

他の木に絡み付いて伸びるツル性の植物。冬になると葉は落ちるが、装飾花はドライフラワーのように森の中に残っています。

キ ト ウ シ

# 岐登牛山ネイチャーレター

発行：キトウシ花ごよみプロジェクト「NPO 法人ねおす 大雪山自然学校」  
〒071-1426 東川町西 4 号北 46 番地  
TEL/FAX：0166-82-6500 E-MAIL：daisetsu@neos.gr.jp  
BLOG：http://blog.goo.ne.jp/daisetsu\_2005

No. 11 2012. 3. 31



フキノトウ (アキタブキ)  
(秋田蓴)  
キク科

フキノトウとは春一番に地下茎から頭を出す花のつぼみのこと。だんだんと森の中にも春が訪れつつあります。



バッコヤナギ  
(山猫柳)  
ヤナギ科

ヤナギの種類はとても多く判別が難しいです。白くフワフワとした芽吹きが春らしさを感じさせてくれます。



シラカバの種子  
(白樺)  
カバノキ科

雪の上に白樺の種子がたくさん落ちています。蝶のような形をしているのはより遠くに種を運ぶためと言われています。



4月もお終わりになるとキトウシではカタクリ・エゾエンゴサク・フクジュソウなどが咲き乱れるお花畑が現れます。この景色は一年に一度！今年は雪が多いので少し開花が遅れそうな予感!?

### ボランティア募集！

岐登牛山を楽しみながら歩いて植物について詳しくなりませんか？岐登牛山の植物の開花調査やネイチャーレター作成のお手伝いをしてくれるボランティアを募集しています。はじめての方、写真が得意な方、どなたでも気軽にご参加いただくことができます。ぜひあなたの力を貸してください！